

愛を綴る女 (2016)

MAL DE PIERRES
FROM THE LAND OF THE MOON

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス/ベルギー

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2017/10/07

公開情報 アルバトロス・フィルム

映倫 R15+

【キャッチコピー】

君に生きて欲しくて――

【解説】

ミレーナ・アグスのベストセラー『祖母の手帖』を「エディット・ピアフ～愛の讃歌～」 「マリアンヌ」のマリオン・コティヤール主演で映画化。実直で心優しい夫がありながら、療養先で若い帰還兵と運命的な出会いを果たしてしまったヒロインの激しく狂おしい愛の顛末を切なくも官能的に描き出す。共演はルイ・ガレル、アレックス・ブレンデミュール。

1950年代、南仏プロヴァンスの田舎町。両親と妹と暮らす美しい娘ガブリエルは、情熱的な運命の愛を求めあまり、エキセントリックな振る舞いで周囲を困惑させてしまう。心配する母から“結婚か、精神病院か”を迫られ、無骨で真面目な季節労働者ジョゼとの不本意な結婚を受け入れる。夫に対し“あなたを絶対に愛さない”と言い切り、官能的な夜の営みは続けながらも、愛のない結婚生活を送るガブリエル。そんなある日、流産をきっかけに腎臓結石が発覚し、アルプスの療養所で6週間の温泉治療を受けることに。やがて退屈を持て余していたガブリエルは、インドシナ戦争で負傷した若い帰還兵アンドレ・ソヴァージュと出会い、一瞬で運命の相手と確信、湧き上がる衝動のままに、激しい愛へと溺れていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ニコール・ガルシア	Nicole Garcia	
製作	アラン・アタル	Alain Attal	
製作総指揮	グザヴィエ・アンブラール	Xavier Amblard	
原作	ミレーナ・アグス	Milena Agus	『祖母の手帖』（新潮社刊）
脚本	ジャック・フィエスキ ニコール・ガルシア	Jacques Fieschi Nicole Garcia	
共同脚本	ナタリー・カルテル	Nathalie Carter	
撮影	クリストフ・ポーカルヌ	Christophe Beaucarne	
プロダクションデザイン	アルノー・ドゥ・モレロン	Arnaud de Moleron	
衣装デザイン	カトリーヌ・ルテリエ	Catherine Leterrier	
編集	シモン・ジャケ	Simon Jacquet	
音楽	ダニエル・ペンバートン	Daniel Pemberton	
出演	マリオン・コティヤール	Marion Cotillard	ガブリエル

ルイ・ガレル	Louis Garrel	アンドレ・ソ ヴァージュ
アレックス・ブレンデミュール	Alex Brendemuhl	ジョゼ
ブリジット・ルアン	Brigitte Rouan	アデル
ヴィクトワール・デュボワ	Victoire Du Bois	ジャニーヌ
アロイズ・ソヴァージュ	Aloise Sauvage	アゴスティーヌ
ダニエル・パラ	Daniel Para	マルタン